

# Azure File Sync (ストレージ同期サービス)

- オンプレミスの Windows Server またはクラウド VM に多数の Azure ファイル共有をキャッシュできるサービス。



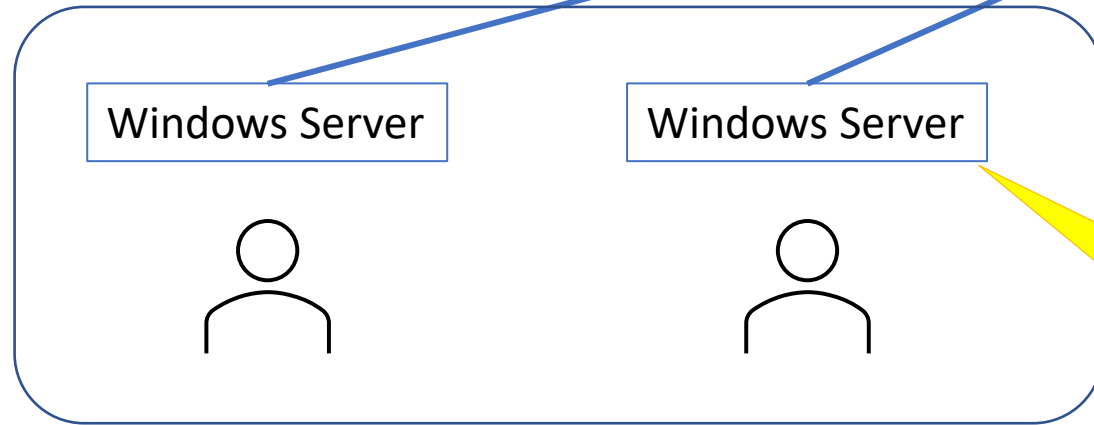
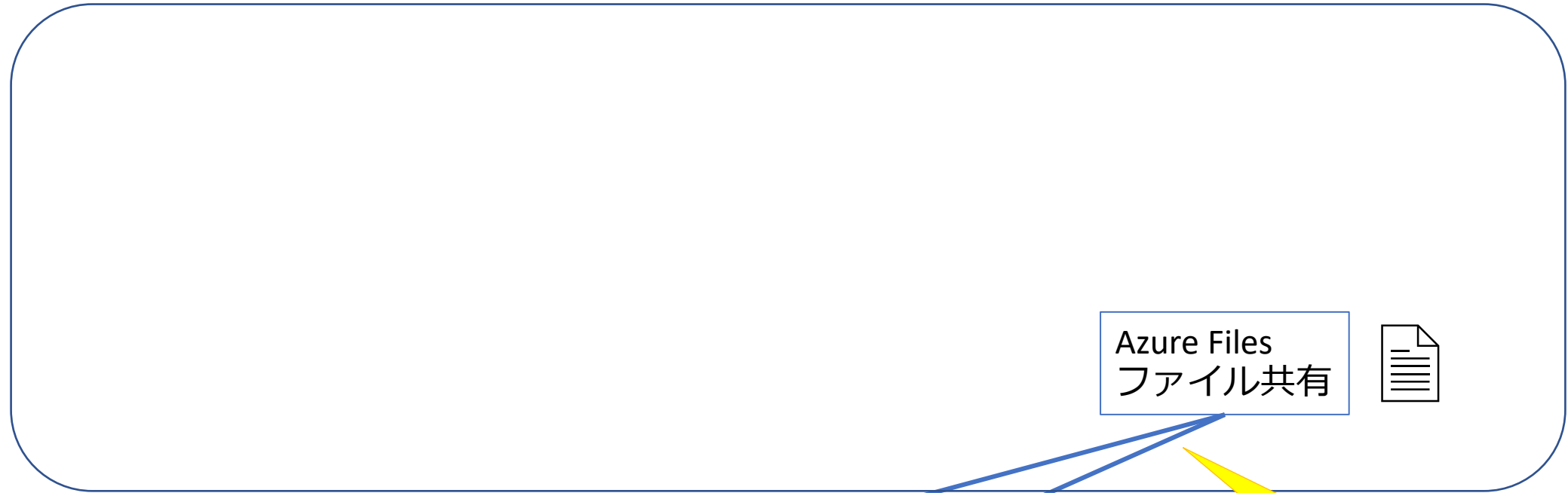
# Azure Files のデプロイの計画

2020/09/15 •    

Azure Files は、サーバーレスの Azure ファイル共有を直接マウントすることと、Azure File Sync を使用してオンプレミスで Azure ファイル共有をキャッシュすることの 2 つの主な方法でデプロイできます。選択するデプロイ オプションによって、デプロイを計画する際に考慮する必要がある内容が変わります。

- **Azure ファイル共有を直接マウントする** Azure Files からは Server Message Block (SMB) または Network File System (NFS) アクセスが提供されるため、Azure ファイル共有は、お使いの OS で利用できる標準の SMB または NFS を利用し、オンプレミスまたはクラウドでマウントできます。Azure ファイル共有はサーバーレスであるため、運用環境でデプロイするシナリオでは、ファイル サーバーや NAS デバイスを管理する必要ありません。つまり、ソフトウェアの修正プログラムを適用したり、物理ディスクを交換したりする必要はありません。
- **Azure File Sync を使用したオンプレミスでの Azure ファイル共有のキャッシュ** Azure File Sync を使用すると、オンプレミスのファイル サーバーの柔軟性、パフォーマンス、互換性を維持しながら、Azure Files で組織のファイル共有を一元化できます。Azure File Sync によって、オンプレミス (またはクラウド) の Windows Server が Azure SMB ファイル共有の高速キャッシュに変換されます。

Azure



オンプレミス

ファイル共有を  
直接マウント

ファイルは  
キャッシュ  
されない

Azure

Azure File Sync  
(ストレージ同期サービス)

Azure File Syncを利用

サーバー  
エンドポイント

サーバー  
エンドポイント

クラウド  
エンドポイント

同期  
グループ

Azure Files  
ファイル共有

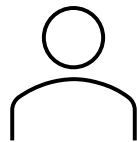
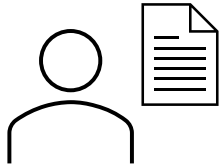


Windows Server

Windows Server

ファイルがオンプレミスに  
キャッシュされ、  
高速にアクセスできる

File Sync  
エージェント



File Sync  
エージェント

オンプレミス

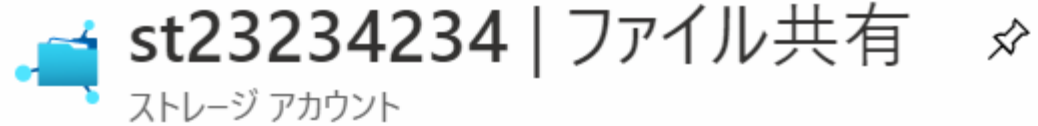
# Azure File Sync 動作確認手順例

- Azure Files（ファイル共有）を作成
- 「ストレージ同期サービス」（ファイル同期）を作成
- 「ストレージ同期サービス」内に「同期グループ」を作成
  - ファイル共有を選択（クラウドエンドポイントの作成）
- Windows Serverにエージェントをインストール
  - ストレージ同期サービスを選択
- 「同期グループ」に「サーバーエンドポイント」を追加
- Windows Serverのフォルダにファイルを格納する
  - ファイル共有にファイルがアップロードされる
  - 別のWindows Serverにファイルがキャッシュされる

# Azure File Sync 動作確認手順例

- Azure Files（ファイル共有）を作成
- 「ストレージ同期サービス」（ファイル同期）を作成
- 「ストレージ同期サービス」内に「同期グループ」を作成
  - ファイル共有を選択（クラウドエンドポイントの作成）
- Windows Serverにエージェントをインストール
  - ストレージ同期サービスを選択
- 「同期グループ」に「サーバーエンドポイント」を追加
- Windows Serverのフォルダにファイルを格納する
  - ファイル共有にファイルがアップロードされる
  - 別のWindows Serverにファイルがキャッシュされる

ホーム > [ストレージ アカウント](#) > [st23234234](#)



検索 (Ctrl+/)

オブジェクト レプリケーション

Azure CDN

Azure Search の追加

ライフサイクル管理

BLOB インベントリ (プレビュー)

## File サービス

**ファイル共有**

論理的な削除

**ファイル共有** 更新

### ファイル共有の設定

Active Directory: [構成されていません](#)

Soft delete: [無効](#)

容量

プレフィックスでファイル共有を検索してください (大文字と小文字の区別あり)

名前

変更日時

myfiles

2020/12/3 13:15:01

# Azure File Sync 動作確認手順例

- Azure Files（ファイル共有）を作成
- 「ストレージ同期サービス」（ファイル同期）を作成
- 「ストレージ同期サービス」内に「同期グループ」を作成
  - ファイル共有を選択（クラウドエンドポイントの作成）
- Windows Serverにエージェントをインストール
  - ストレージ同期サービスを選択
- 「同期グループ」に「サーバーエンドポイント」を追加
- Windows Serverのフォルダにファイルを格納する
  - ファイル共有にファイルがアップロードされる
  - 別のWindows Serverにファイルがキャッシュされる



# Azure ファイル同期

Microsoft



## Azure ファイル同期

Microsoft

 [後で使用するために保存](#)

Azure 特典の対象

作成

概要   プラン   使用状況情報とサポート

Azure File Sync では、パフォーマンスと互換性を維持したまま、オンプレミスのファイル サーバーを Azure の提供するクラウド ベネフィットに拡張できます。

Azure File Sync では、以下が提供されます:

- マルチサイト アクセス - Windows サーバーと Azure Files の間で同じデータへの書き込みアクセスを提供します
- クラウドの階層化 - 最近アクセスしたローカル サーバー上のデータのみを格納します
- Azure Backup での統合 - オンプレミスでデータをバックアップする必要がありません
- 高速ディザスター リカバリー - ファイルのメタデータをすぐに復元し、必要に応じてデータを呼び戻します

&gt;&gt;

[ホーム](#) >

# ストレージ同期サービス

AZ-104-2020-1201



ビューの管理 ▾



更新



CSV にエクスポート



クエリを開く



タグの割り当て

...

サブスクリプション == すべて

リソース グループ == すべて ✕

場所 == すべて ✕

+🔍 フィルターの追加

1 件中 1 ~ 1 件のレコードを表示しています。

グループ化なし ▾

リスト ビュー



名前 ↑↓

種類 ↑↓

リソース グループ ↑↓

場所 ↑↓



myfilesyncservice

ストレージ同期サービス

test

東日本

# Azure File Sync 動作確認手順例

- Azure Files（ファイル共有）を作成
- 「ストレージ同期サービス」（ファイル同期）を作成
- 「ストレージ同期サービス」内に「同期グループ」を作成
  - ファイル共有を選択（クラウドエンドポイントの作成）
- Windows Serverにエージェントをインストール
  - ストレージ同期サービスを選択
- 「同期グループ」に「サーバーエンドポイント」を追加
- Windows Serverのフォルダにファイルを格納する
  - ファイル共有にファイルがアップロードされる
  - 別のWindows Serverにファイルがキャッシュされる



# myfilesyncservice | 同期グループ ☆

ストレージ同期サービス

🔍 検索 (Ctrl+/)

<<

+ 同期グループ



最新の情報に更新



移動 ▾



削除



概要



アクティビティ ログ



アクセス制御 (IAM)



タグ

## 設定



ロック

## 同期



同期グループ



登録済みサーバー



はじめに

## 同期グループ

同期グループ名



ヘルス

表示する項目がありません。

同期グループ名

myfilesyncgroup



1 番目のクラウド エンドポイント

サブスクリプション


Azure Pass AZ-104-2020-1201



ストレージ アカウント

ストレージ アカウントの選択

/subscriptions/2ad5645c-74f9-4038-b17b-0983c51a04... ✓

 クラウドにデータをインポートするよう Azure Data Box を構成済みの場合、そのデータが含まれるファイル共有を指定しないでください。代わりに、クラウド エンドポイントとして空のファイル共有を使用します。

後でサーバー エンドポイントを追加するときに、Azure Data Box コンテンツが入った共有を指定してください。

Azure ファイル共有

myfiles



作成

キャンセル

# myfilesyncgroup

同期グループ

 クラウド エンドポイントの追加     サーバー エンドポイントの追加     最新の情報に更新     削除

1

クラウド エンドポイント

Azure ファイル共有

myfiles

| ↑↓ | プロビジョニングの状態 | ↑↓ | リソース グループ | ↑↓  |
|----|-------------|----|-----------|-----|
|    | ✔           |    | test      | ... |

0

サーバー エンドポイント

| サーバー          | ↑↓ | ヘルス | ↑↓ | File が同期してい... | ↑↓ | 同期アクティビティ | ↑↓ | パス | ↑↓ | クラウドの階層化 | ↑↓ | 前回の状態 | ↑↓ |
|---------------|----|-----|----|----------------|----|-----------|----|----|----|----------|----|-------|----|
| 表示する項目がありません。 |    |     |    |                |    |           |    |    |    |          |    |       |    |

# Azure File Sync 動作確認手順例

- Azure Files（ファイル共有）を作成
- 「ストレージ同期サービス」（ファイル同期）を作成
- 「ストレージ同期サービス」内に「同期グループ」を作成
  - ファイル共有を選択（クラウドエンドポイントの作成）
- Windows Serverにエージェントをインストール
  - ストレージ同期サービスを選択
- 「同期グループ」に「サーバーエンドポイント」を追加
- Windows Serverのフォルダにファイルを格納する
  - ファイル共有にファイルがアップロードされる
  - 別のWindows Serverにファイルがキャッシュされる



概要

アクティビティ ログ

アクセス制御 (IAM)

タグ

設定

ロック

同期

同期グループ

登録済みサーバー

はじめに

監視

警告

メトリック



サーバーの登録方法:

- 1 Azure File Sync エージェントをダウンロードして、同期するすべてのサーバーにインストールします。
- 2 エージェントのインストールが完了したら、サーバー登録ユーティリティが開くので、それを使用してサーバーをこのストレージ同期サービスに登録します。[詳細情報](#)



## Azure File Sync Agent

*Important!* Selecting a language below will dynamically change the complete page content to that language.

Language:

**English**

**Download**

The Azure File Sync agent enables data on a Windows Server to be synchronized with an Azure File share.



[Details](#)

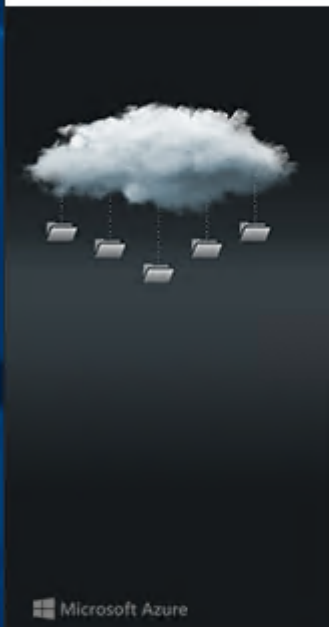


[System Requirements](#)



[Install Instructions](#)

Storage Sync Agent Setup



## Welcome to the Storage Sync Agent Setup Wizard

The Setup Wizard will install Storage Sync Agent on your computer. Click Next to continue or Cancel to exit the Setup Wizard.

Back

Next

Cancel

Azure File Sync - Agent Update

\_ X

# Update

Azure File Sync agent on this server is up to date

OK



## Sign in and register this server

Sign in to Azure to register with an existing Storage Sync Service.  
To create a new Storage Sync Service, go to the Azure portal.

I am signing in as a Cloud Solution Provider

☐

Tenant ID

Azure Environment

Azure Public Cloud



Sign in

Sign in to your account



## Sign in

Email, phone, or Skype

No account? [Create one!](#)

[Can't access your account?](#)

[Sign-in options](#)

Next

[Terms of use](#) [Privacy & cookies](#) ...

## Choose a Storage Sync Service

### Azure Subscription

Azure Pass AZ-104-2020-1201

Subscription ID: 2ad5645c-74f9-4038-b17b-0983c51a041b

### Resource Group

test

### Storage Sync Service

myfilesyncservice

Register



## Registration successful!

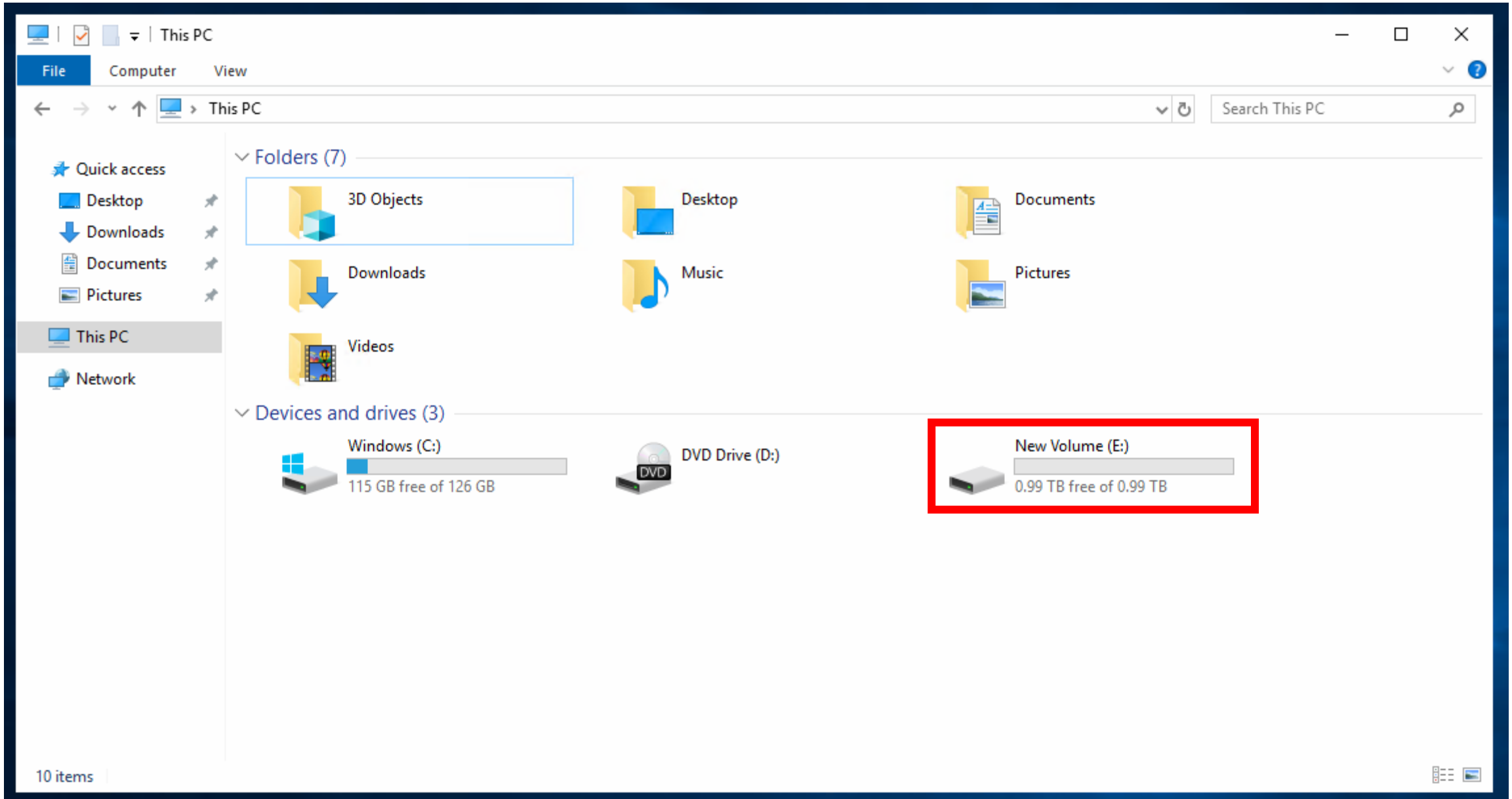
✓ You can now use PowerShell or the Azure portal to configure sync.

## Network connectivity test

✓ Passed. You are all set. [\(Report\)](#)

Copy Azure resource URL

Close





# myfilesyncservice | 登録済みサーバー

ストレージ同期サービス



検索 (Ctrl+/)



概要

アクティビティ ログ

アクセス制御 (IAM)

タグ

設定

ロック

同期

同期グループ

登録済みサーバー

はじめに



サーバーの登録方法:

- 1 Azure File Sync エージェントをダウンロードして、同期するすべてのサーバーにインストールします。
- 2 エージェントのインストールが完了したら、サーバー登録ユーティリティが開くので、それを使用してサーバーをこのストレージ同期サービスに登録します。 [詳細情報](#)

最新の情報に更新

| サーバー名 | 状態    | 種類   | オペレーティング シ...       | エージェントのバー... | 最終表示     |
|-------|-------|------|---------------------|--------------|----------|
| win   | オンライン | サーバー | Windows Server 2019 | 10.1         | 2020/12/ |

# Azure File Sync 動作確認手順例

- Azure Files（ファイル共有）を作成
- 「ストレージ同期サービス」（ファイル同期）を作成
- 「ストレージ同期サービス」内に「同期グループ」を作成
  - ファイル共有を選択（クラウドエンドポイントの作成）
- Windows Serverにエージェントをインストール
  - ストレージ同期サービスを選択
- 「同期グループ」に「サーバーエンドポイント」を追加
- Windows Serverのフォルダにファイルを格納する
  - ファイル共有にファイルがアップロードされる
  - 別のWindows Serverにファイルがキャッシュされる

# myfilesyncgroup

同期グループ

 クラウド エンドポイントの追加  **サーバー エンドポイントの追加**  最新の情報に更新  削除

## 1 クラウド エンドポイント

| Azure ファイル共有 | ↑↓ | プロビジョニングの状態 | ↑↓ | リソース グループ | ↑↓  |
|--------------|----|-------------|----|-----------|-----|
| myfiles      |    | ✔           |    | test      | ... |

## 0 サーバー エンドポイント

| サーバー | ↑↓ | ヘルス | ↑↓ | File が同期してい... | ↑↓ | 同期アクティビティ | ↑↓ | パス | ↑↓ | クラウドの階層化 | ↑↓ | 前回の状態 | ↑↓ |
|------|----|-----|----|----------------|----|-----------|----|----|----|----------|----|-------|----|
|------|----|-----|----|----------------|----|-----------|----|----|----|----------|----|-------|----|

表示する項目がありません。

# サーバー エンドポイントの追加



サーバー エンドポイントは、登録済みサーバーのボリュームのボリューム全体またはサブフォルダーを同期場所として統合します。次の考慮事項が適用されます。

- ここでサーバー上に場所を追加するには、まずこの同期グループを含むストレージ同期サービスにサーバーを登録する必要があります。
- サーバー上の特定の場所は、1 つの同期グループとのみ同期できます。同じ場所またはその一部を別の同期グループと同期させることはできません。
- このサーバーに指定するパスが正しいことをご確認ください。

## 詳細情報

登録済みサーバー

win



パス

E:\



Initial download

Recall the namespace first.

Then recall the file content, as much as will fit on the local disk.



This behaviour can be changed for servers with agent version 11 and newer.

✓ クラウドの階層化

有効

無効

✓ オフラインのデータ転送

有効

無効

作成

キャンセル

# myfilesyncgroup

同期グループ



クラウド エンドポイントの追加    サーバー エンドポイントの追加    最新の情報に更新    削除

## 1 クラウド エンドポイント

| Azure ファイル共有 | ↑↓ | プロビジョニングの状態 | ↑↓ | リソース グループ | ↑↓  |
|--------------|----|-------------|----|-----------|-----|
| myfiles      |    | ✓           |    | test      | ... |

## 1 サーバー エンドポイント

| サーバー | ↑↓ | ヘルス | ↑↓ | File が同期してい... | ↑↓ | 同期アクティビティ | ↑↓ | パス  | ↑↓ | クラウドの階層化 | ↑↓ | 前回の状態     |
|------|----|-----|----|----------------|----|-----------|----|-----|----|----------|----|-----------|
| win  |    | ✓   |    | 0              |    |           |    | E:\ |    |          |    | 2020/12/3 |

同様の手順で2台目のWindows（Win2）を追加します

# Azure File Sync 動作確認手順例

- Azure Files（ファイル共有）を作成
- 「ストレージ同期サービス」（ファイル同期）を作成
- 「ストレージ同期サービス」内に「同期グループ」を作成
  - ファイル共有を選択（クラウドエンドポイントの作成）
- Windows Serverにエージェントをインストール
  - ストレージ同期サービスを選択
- 「同期グループ」に「サーバーエンドポイント」を追加
- Windows Serverのフォルダにファイルを格納する
  - ファイル共有にファイルがアップロードされる
  - 別のWindows Serverにファイルがキャッシュされる

# Azure

Azure File Sync  
(ストレージ同期サービス)

サーバー  
エンドポイント

サーバー  
エンドポイント

クラウド  
エンドポイント

同期  
グループ

Azure Files  
ファイル共有



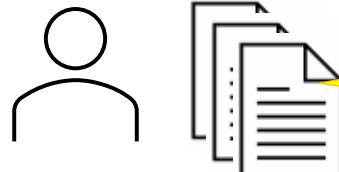
Win 1

Win 2

①  
ファイルを  
保存



③ファイルが  
別のエンドポイントにも  
キャッシュされる



②ファイルが  
Azure Files  
にも格納される

オンプレミス